

ぶらりと 病院探訪

村上総合病院

住民の日々の健康を守りながら、 救急医療にも尽力。

当院は、医療に恵まれない農村のために「県農業会村上診療所」として1945年に開設したのが始まりでした。現在は東北エリアの基幹病院として、充実した高度医療の提供と、患者さんに信頼される病院づくりに取り組んでいます。また、県の災害拠点病院、救急指定病院として救急医療の現場でも活動しています。

粟島遠隔診療部



1960年から無医村となっている粟島浦村。村上総合病院では、モニターで島の出張診療所とつなぎ、粟島の看護師と連携しながらテレビ電話による遠隔診療を行っています。週2回の定期診療のほか、救急の患者さんにも対応できるよう24時間365日遠隔診療ができる体制を整えています。



リモコン操作でカメラの向きやズームアップも自由自在。傷の状態や瞳孔の様子までクリアに見ることができます。

島民の健康を見守り、
支えています！

脳神経外科部長
小出 章

やわらぎ外来・緩和ケア外来



やわらぎ外来は看護師による緩和ケア外来です。痛みなどのつらい症状で困っている、不安な気持ちを聞いてほしい、家族としてどのように対応している

のか分からないなど、病気を抱えながら生活する患者さんご家族のお話を聞かせていただき少しでも穏やかに過ごせる方法を一緒に考えていきます。

村上 DMAT



村上総合病院のDMAT(災害派遣医療チーム)は2006年に結成しました。医師、看護師、放射線技師、リハビリなど12~13名の職員で構成されています。地震などの災害発生時は県の要請を受け、5名が1チームとなり被災地の医療活動に従事。東日本大震災にも2部隊が出動しました。



TOPICS 初耳！地域連携支援部ってどんな部署？ 地域連携センター つなごうて



連携室・訪問看護・居宅介護支援事業所・相談室が1つになり、円滑な退院支援を目指します。

- 受診・入院等に係る医療機関との連携
- 入院・外来患者における福祉相談
- 訪問看護サービス提供など



つなごうてのスタッフ



新潟県厚生農業協同組合連合会 村上総合病院

〒958-8533 新潟県村上市緑町五丁目8番1号

TEL 0254-53-2141

FAX 0254-52-4362

<https://www.mgh.jp/>

村上総合病院

検索



看護部のご案内 2023



Murakami General Hospital

村上総合病院



みなさまの健康と心の支えに

JA新潟厚生連

看護部の
理念

自分だったら、
又自分の家族だったら
どんな看護を受けたいのかを
考えた看護を行う。

看護部長からのメッセージ

看護部長

稲葉 由美子

専門職として寄り添い、相手の立場に立って考えることを大切に、根拠のある看護が提供できる自律した看護職の育成に努めています。また、地域に根ざした医療、看護を実践するため、急性期から回復期、在宅医療まで多職種がチームで活動しています。院内研修、院外研修の体制や研修支援制度があり、職員一人一人が働き続けられる職場環境を作る事に取り組んでいます。



村上総合病院概要

病床数	263床 (一般150床/地域包括ケア113床/障害者0床)
診療科目	18科
併設施設	●検診センター ●訪問看護ステーション ●地域連携センター「つなごうて」 ●居宅介護支援事業所 ●救急ワークステーション ●病児保育 ●院内保育
職員数	486名

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。

看護部紹介

看護部基本方針

1. 患者、家族の気持ちに寄り添い、その人らしさを尊重した看護を行う。
2. 科学的根拠に基づいた質の高い看護を提供する。
3. 地域および多職種と連携した継続した医療、看護を提供する。
4. 専門職業人としての自覚と責任を持って自己研鑽する。
5. 組織の継続的発展と健全経営に参画する。



新人教育体制

教育委員、新人教育担当者、実地指導者を中心に看護部全体で育成しており1年を通し集合研修が企画されています。院内研修の事前学習、看護技術の手順・動画・根拠の確認ができるオンライン学習ツールも導入し活用されています。また、配属部署では1年間一人ひとりにプリセプターが寄り添い支援します。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

- 4月 ● オリエンテーション(倫理・接遇・感染対策・医療事故防止)
● 看護技術(注射業務・吸引・尿管カテーテル留置)
- 5月 ● 麻薬の取り扱い
● 医薬品の取り扱い
● 看護記録
- 6月 ● 夜勤研修
● 輸血の取り扱い・急変時対応
- 7月 ● 人工呼吸器装着時の観察看護
● 輸液ポンプ、シリンジポンプの取り扱い
- 8月 ● 認知症看護
- 9月 ● 多重課題
● 退院支援
- 2月 ● 振り返り



看護部概要

看護要員数	総数 218名 看護職 186名 看護・介護補助者 32名
看護単位(8単位)	●3階東病棟(地域包括ケア病棟・緩和ケア病床) ●4階東病棟(急性期一般病棟) ●4階西病棟(地域包括ケア病棟) ●5階東病棟(急性期一般病棟) ●5階西病棟(急性期一般病棟) ●外来・透析センター・手術室
看護体制	3交代、2交代(3階東病棟の希望者)
看護提供方式	固定チームナーシング

※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照してください。

Message

先輩看護師からのメッセージ



安心安全な手術を受けていただくために。

特定行為看護師(術中麻酔領域+PICC)
木村 江里

手術を受ける患者様の全身状態の評価や診療の補助に関心を持ち、特定行為看護師となりました。術後の患者様の笑顔にたくさんのパワーをもらいながらモチベーションを上げています。これから特定行為看護師の仲間が増えていくことを願っています。



話し合うことで分かち合える。

緩和ケア認定看護師
玉木 亜生子

緩和ケア認定看護師として活動しています。日々緩和ケアの限界を感じながらも、病気と共に生きる患者さんから勇気もらい、部署や職種を超えて話し合うことで、よりよいケアにつなげていけることに喜びを感じています。この地域で緩和ケアが普及するよう、今後も努力していきます。



認知症患者の生活をサポートします。

認知症看護認定看護師
長谷川 千恵

日々の業務の中で、認知症看護に関心を持ち自身のキャリアアップと患者・家族に寄り添った看護がしたいと思いを深めています。病院・スタッフから心強いサポートを受けながら日々精進していきたいです。



寄り添う看護を目指して頑張っています。

新人看護師
本田 莉子

呼吸器内科チームで急性期から慢性期、終末期までの看護を行っています。笑顔を忘れず患者様の目線で考え、気持ちに寄り添える看護師を目指し、やりがいを感じながら頑張っています。